

関西広域産業共創プラットフォーム News Letter

2025（令和7）年
3月末発行

● 相談者より感謝状をいただきました！

このたび関西広域産業共創プラットフォーム（以下、「PF」）では、伝統工芸品製造協同組合から寄せられた植物の群生地に関するご相談への支援に対し、ご相談者から感謝状をいただきました。（担当：徳丸連携コーディネーター（CD）、湯元CD）

今後とも、皆さまのご理解とご支援を頂きながら、ご相談者の課題解決に向けて頑張っていまいります。



● 課題解決型マッチングフェアに参加しました！ 3月11日 開催

大阪信用金庫・大阪商工会議所主催の「課題解決型マッチングフェア」に参加しました。本フェアは、様々な経営課題を持つ企業と、ソリューションを提供する支援機関や企業とのマッチングをめざすイベントで、対面形式で相談に対応しました。

PFからは3名の連携コーディネーターと事務局担当者が参加し、カーボンニュートラルに関するご相談や新規製品開発、開発中の製品のデータ測定など6件のご相談に対応しました。



● DX促進セミナーが開催されました！ 3月18日 開催

公益社団法人関西経済連合会主催の「DX促進セミナー」が開催され、公設試験研究機関が企業と共同開発したデジタル技術の導入事例や、企業の製造現場におけるDX取組事例等が紹介されました。

徳島県立工業技術センター 平岡 機械技術担当研究係長が、「AIを用いた金属研削面の刻印・キズ検査技術の開発」をテーマに講演されました。PFからは伊藤統括ディレクターがPF事業について紹介しました。



～事務局便り～

いよいよ来月13日から、大阪・関西万博がスタートしますね。ここまで全力で準備に注力してこられた関係者の皆様には、本当に頭が下がります。国内外のお客様が多く来られますので是非大いに盛り上げて、関西はもとより国内外にポジティブな空気を流していきたいものです。

さて、当PFはこの一年、公設試や連携機関、アドバイザーのみなさまのご支援により着実に成長することができました。試行錯誤だったCD業務やプロセスも、徐々にこなれてきて一つの形ができました。寄せられる相談件数も前年度より増加しています。また、相談対応終了後のアンケートでは、迅速かつ丁寧な対応に感謝のお言葉をいただくなど顧客満足度も高評価となっており、PF業務の質は日々向上していると実感しておりますが、さらに磨き上げていきたいと思っております。万博の盛り上がりにあやかり、PF事業も大いに盛り上げてまいりますので、引き続きのご支援どうぞよろしくお願いいたします。

公設試発！News

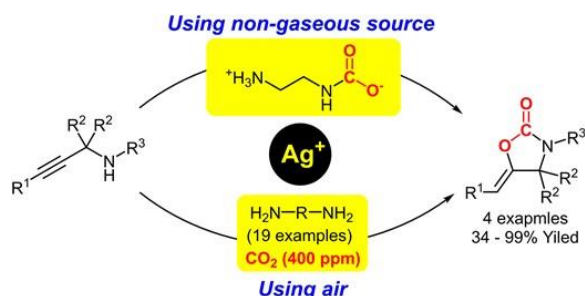
日本化学会発行学術誌「Chemistry Letters」に論文掲載されました！

和歌山県工業技術センター

和歌山県工業技術センターの藤井主査研究員、馬場副主査研究員、芳井副主査研究員、西山主査研究員、森化学技術部長の共著による論文が、公益社団法人日本化学会（The Chemical Society of Japan）が発行している学術誌「**Chemistry Letters**」に掲載されました。

発表題目

Carboxylative cyclization of propargylamines with carbamate salts as a non-gaseous CO₂ source via dual-activation by Ag salts



※詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.wakayama-kg.jp/news/2025/03/chemistry-letters.html>

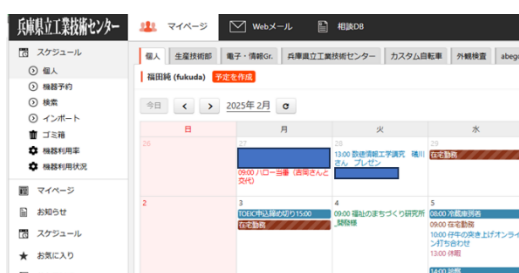
OSSを活用した所内システムの開発

兵庫県立工業技術センター

我々公設試の業務は、機器の貸し出しに代表されるような、特殊なフローが多く、通常のウェブサービスではDXの推進が難しい課題があります。

そこで今回、Ruby on Railsをベースとした**OSS（オープンソースソフトウェア）**、「**SHIRASAGI**」を改造することで、職員予定の共有および機器貸し出し状況の把握を行う所内システムを開発しました。このシステムは移動中であっても外部からスマートフォンなどでアクセス可能です。

これにより、受付窓口の対応がスムーズになり、職員も機器の使用状況を正確に把握・管理できるようになりました。業務の在り方自体が変わり、効率化できました。



※詳しくは以下のフォームにてお問い合わせください。

<https://www.hyogo-kg.jp/otoiawase>



低荷重物性試験機の導入

滋賀県工業技術総合センター

本装置は、フィルムやシートといった金属材料と比較して強度の弱い材料に対する各種強度試験を行うものです。

引張試験や3点曲げ試験、圧縮試験などの代表的な強度試験のほか、摩擦係数測定や90°剥離強度を測定するための測定治具を備えます。

加えて、50種類を超える多様な形状の治具を有することから、公的規格に準拠しないような様々な自社基準の試験項目を設定し、測定することが可能です。



KEIRIN
令和6年度JKA機械
振興補助事業で導入

メーカー	株式会社島津製作所
型式	オートグラフ AGX-10kNV2D
荷重精度	ロードセル容量の1/1 ~ 1/1000の範囲において荷重指示値の±1%
有効引張	1200mm以下（ただし、使用する治具やストローク 試験片によって異なる）
試験速度	0.00005 ~ 1500mm/min

※詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.shiga-irc.go.jp/application/files/5517/4053/5730/142.pdf>

研究員の受賞

（地独）大阪産業技術研究所和泉センター

●IDW '24 Outstanding Poster Paper Award

■受賞者：製品信頼性研究部 山東 悠介 研究室長
後藤 佑太朗 研究員

■テーマ：バイナリ計算機プログラムの最適化におけるGerchberg-Saxton法と全数検査法の比較検証

■受賞日：令和7年1月17日

■授与者：The 31st International Display Workshops

■内容：計算機プログラムの最適化では、局所的最適解に陥ることが課題であり、真の最適解は決して得られません。そのため、現状では得られた局所最適解が、真の最適解とどの程度異なるのかに関する知見が皆無です。本発表では、実用的な条件に限定することで考え得る全パターンを調査しました。最終的に、真の最適解と従来法との差は無視できないほど大きいことを定量的に明らかにしました。

※詳しくは以下をご覧ください。

https://orist.jp/kouhou/kouhyou_jusho_gakui/jyusyou/151731.html